

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	5d	個別記録に気づきの欄を設けているが、気づきや工夫などの記入が少なく、いろいろな所に記入してあるので、探しにくい。	記録がわかりやすく見やすい記録になり、職員全員の良き介護に反映されるようになる。	職員全員で話し合い、今一度記録を見直し、見やすくわかりやすい記録用紙に変更する。	6 か月	
2	18e	朝夕は、声掛けや誘導などで口腔ケアの支援が出来ているが、昼食後は、重度の利用者1名のみ の支援となっている。	入居者全員の口腔ケアがきちんとできるようになり、毎日を健康で気持ちよく過ごすことができるようになる。	口腔ケアの大切さがわかるように勉強会を開催し、理解した上で一日3回の口腔ケアを徹底する。	6 か月	
3	40c	運営推進会議では意見や提案等を出してもらっているが、その後の状況や結果についての報告を行っていない。	きちんと報告を行い『言ってくれた。』と思ってもらえるようになり、更に土香里が良くなるような意見や提案などを出してもらえるようになる。	毎回、運営推進会議で前会の振り返りを行うコーナーを設ける。パワーポイントにも組み込み配布資料にも入れておく。	2 か月	
4	49d	運営推進会議で外部評価結果や目標達成計画、取り組み状況についての報告はしているが、モニターをしてもらっていない。	外部の方にモニターになってもらい、もっと土香里のことを分かってもらえるようになり、きちんと評価してもらえるようになる。	他のグループホームの管理者とも相談し、楽しくモニターになってもらえるような仕組みを作る。	2 か月	
5	50e	災害について、地域の集まりでは話し合っているが、運営推進会議では話し合いをしていない。	多くの方にたくさんの知恵をもらって災害時にちゃんと対応ができるようになる。また、土香里の現状を理解してもらい、いざという時には協力してもらえるような体制をつくっておく。	来年の運営推進会議からは、3月と9月の会で災害についての話し合いが必ずできるように、年間計画を立て、運営推進会議に参加してくれる皆さんにも周知しておく。	6 か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から30日以内に評価機関に報告して下さい。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告して下さい。

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取 り 組 ん だ 内 容	
実施段階		(↓ 該当するものすべてに○印)	
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/>	①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/>	③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/>	④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="radio"/>	⑤その他()
2	自己評価の実施	<input type="radio"/>	①自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/>	②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/>	③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/>	④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/>	⑤その他()
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/>	①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/>	②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/>	③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="radio"/>	④その他()
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/>	①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		次回推進会議で	②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		次回推進会議で	④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	⑤その他()
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/>	①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="radio"/>	②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/>	③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		<input type="radio"/>	④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="radio"/>	⑤その他()